

ふれあいめ～る

運営委員研修会



2月4日（日）、令和5年度運営委員研修会を行いました。研修先は多摩市立中央図書館で18名が参加しました。

館内見学に先立ち、同館職員より運営方針、館内レイアウト等について説明がありました。運営方針としては、市立図書館運営方針に基づき、市内各図書館のバックアップと多摩地域の創造の拠点を目指しているとのこと。レイアウトは、1階は調査・研究等の静かなエリアに、2階は談話や親子で利用するエリアになっています。

館内はWi-Fi完備によりパソコン、スマートフォン等の利用が可能で、さらには林間での緑陰読書エリアを現在工事中との説明がありました。

その後館内見学に移り、1階では静かに読書する人や多くの学生の勉強する姿が見られました。2階にはカフェがあり、親子スペースでは何組かの親子が楽しげに絵本を読んでいました。特に障害を持った人たちが使いやすい“りんごの棚”やベビーカーに配慮した通路など、誰でも使いやすい配置になっていました。

さらに、普段は立ち入りできないエリア等も見学することができました。

今回の研修では、中央公園の緑に囲まれた環境の中で、館内は明るくゆったりとして、市民誰もが利用しやすい図書館になっていると感じました。



ふれあい館ってどんなところ？



2月20日（火）、市立多摩第三小学校2年ふれあい館見学会が行われました。

当日は引率の先生・児童約60名が来館し、3階ホールにて運営協議会会長、副会長、事務長が対応しました。



初めに、先生から見学会の目的について説明がありました。

副会長が「ふれあい館はどんなところ」「どんな組織」で「どんな人達が運営しているか」、「どんな運営しているか」等について説明を行いました。

その後、児童たちからの質問で、「ふれあい館の名前の決め方」「ふれあい館は児童館と同じ公共の施設か」「年間の行事はどのようにして決めているか」など、多くの質問が出されました。

終わりに副会長から「地域あつてのふれあい館なので、これからも友だちと仲良く遊びに来てください」と話があり、館内見学を行って見学会は終わりました。

げんきかーい

福祉環境部



2月の「げんきかーい」は2月12日(月祝)に「新春をギターとオカリナで楽しもう」をテーマに、オカリナ奏者の櫻井さんとグループ浜千鳥、ギター奏者の中嶋さんをお招きしました。

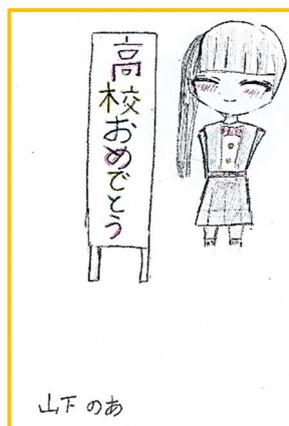
初めにグループ浜千鳥が「遠くへ行きたい」など4曲を演奏して、続いて櫻井さんが「春よ来い」「愛燦燦」など全6曲演奏して、参加者全員でオカリナの音色に乗せて歌いました。次に中嶋さんのギターの調べに合わせて、「青い山脈」など全9曲を合唱しました。参加者からは「懐かしい曲を歌えて楽しかった」の声が聞かれました。

3月の「げんきかーい」は3月11日(月)に行いました。今回は「マジックショーで楽しもう」をテーマに、男性1名女性2名からなるアマチュア・マジシャングループ「エコー」をお招きし、元気アップ体操を行った後マジックショーを楽しみました。

トランプを使った絵替わりや、ハンカチから花を取り出したり、紙幣が単なる紙に変化したり戻ったり、コインを使ったマジック等、次から次に手際よく変化するマジックに、参加者は盛んに拍手を送っていました。



4月のげんきかーいはお休みです。



イラストを返してほしい人は、
絵のうらに返却希望って書いてね!

休刊のお知らせ

次号(5月号)のふれあいめ～るを休刊いたします。め～るBOXだよりのイラストは、館内の展示だけになります。テーマは「こいのぼり」「母の日」「父の日」「雨」などです。